



社内報アワード 2020 ブロンズ賞受賞

認知症高齢者対応のグループホーム運営居室数日本一 メディカル・ケア・サービス

メディカル・ケア・サービス株式会社（MCS 本社：埼玉県さいたま市）は、「社内報アワード 2020」において紙社内報部門（1冊子 19ページ以下）でブロンズ賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



ウィズワークス株式会社が主催する社内報アワードは、全国規模の社内報企画コンクールと、審査で決定した優秀企画の表彰イベントからなる、年に1度の社内報の祭典です。2002年より開催され、今年で19回目を迎えます。

当社は、20周年を迎えた今年はいじめて社内報アワードに応募し、社内報「Tsunagari（つながり）」が、紙社内報部門（1冊子 19ページ以下）で、ブロンズ賞を受賞することができました。

●制作背景●



当社は、創業当時より、認知症ケアを専門に取り組んできましたが、今一度認知症ケアについて考える機会にしたいという思いから、認知症当事者の丹野智文氏と「日本一カッコいい介護福祉士」として全国で講演活動を行う杉本浩司による、認知症当事者の方の視点にたった認知症ケアに関する対談を特集。

また、島根大学や島津製作所等と共同で行う認知症の予防・改善に向けた研究の内容。自立支援の一貫として、家事や料理をご利用者主体で行ったことで、認知症の症状の緩和や社員のモチベーションアップにつながった事業所の事例を掲載しています。

●社内報「Tsunagari」について●

社内報「Tsunagari」は、「全国の事業所」「本社と事業所」「社員とご利用者」の3つの“つながり”を大切にしています。

認知症の方を、“支援する”対象としてではなく、望みを実現したり趣味を楽しんでいる様子など、一個人として輝いている姿を取り上げることで、認知症ケアに対する新たな気づきを得たり、ご利用者とのコミュニケーションのヒントにしてほしいという思いがあります。

また、日々全国でともに頑張る社員を取り上げることで、会社としての一体感を醸成し、全国の社員同士をつなげたいという思いで制作しています。

●社内報アワードとは●

ウィズワークス株式会社が主催する全国規模の社内報のコンクール。2002 年以来、年々支持を集め規模を拡大しており、2020 年の応募総数は過去最高の 236 社となっています。(<https://wis-works.jp/award/>)

<メディカル・ケア・サービス株式会社>

1999 年に埼玉県さいたま市で創業。認知症高齢者対応のグループホーム「愛の家」や介護付有料老人ホーム「アンサンブル」「ファミニュー」など、認知症ケアの専門性を強みとした多様な介護サービスを展開。2017 年 10 月 1 日に、グループホームの運営居室数が全国 1 位となりました。

また、中国をはじめとした海外でも有料老人ホーム運営や開発コンサルティング等、事業を推進しています。

所在地：〒330-6029 埼玉県さいたま市中央区新都心 11 番地 2 ランド・アクシス・タワー 29 階

設立：1999 年 11 月 24 日

代表者：代表取締役 山本 教雄

従業員数：約 6000 名（2020 年 8 月現在）

U R L：<http://www.mcsg.co.jp/>

拠 点：日本国内 28 都道府県 308 箇所、中国上海市・南通市・広州市・天津市・北京市



介護付有料老人ホーム
アンサンブルシリーズ



グループホーム 小規模多機能型居宅介護 デイサービス
居宅介護支援 都市型軽費老人ホーム



介護付有料老人ホーム
ファミニューシリーズ

<本件に関するお問い合わせ>

コーポレートコミュニケーション室 金子・安國

TEL. 048-711-8308 Mail. ml_cc@mcsg.co.jp

ADD. 〒330-6029 埼玉県さいたま市中央区新都心 11 番地 2 ランド・アクシス・タワー 29 階